

平成31年度 事業計画

【公益目的事業1】

植村直己の業績についての展示公開に関する事業(定款第4条第1号事業関係)

(1) 植村冒険館の管理運営

① 植村冒険館 展示室、情報コーナーの運営及び施設管理

所在地 東京都板橋区蓮根2-21-5

展示室 76.6㎡

情報コーナー 42.7㎡

開館時間 午前10時～午後6時(祝日を除く月曜及び年末年始休館)

入館料 無料

② 情報コーナー資料収集整備

ア 冒険、登山及びアウトドア活動の専門図書館として、関連書籍等の整備充実を図る

図書購入 100冊

雑誌、博物館資料

イ 山岳団体、登山愛好グループ及び野外活動団体等が発行する情報誌や活動記録の収集・保存(参考:29年度49団体、407部)

③ 広報と情報の発信

ア 植村冒険館機関誌「通信 植村冒険館 ADVENTURE FORUM」の発行
年2回 各回4,000部 作成

イ 事業内容や参加者の募集受付、施設の情報をホームページに公開

④ その他の事業

ア 一般(来館者)、メディア等への情報提供(取材・問い合わせの対応)

イ 植村冒険館友の会の活動支援

ウ 関連施設との情報交換(豊岡市植村直己冒険館、帯広野外学校、日本山岳会山岳等博物館会議ほか)

エ 地域との連携

(2) 資料収集・保存及び調査・研究

① 資料収集・保存

関係資料の収集・保存

29年度末現在 1,851点(設立時1,604点)

② 調査研究

ア 遺品の調査研究

装備等の使用場所の確認と記録

オリジナル原稿(写真含む)のデジタル化作業

イ 活動に関する調査

植村直己の活動状況の調査及び記録整理

ウ 展示開催に必要な関連情報の調査

企画展開催のための現地調査、冒険・登山・極地等関連情報の収集

エ 関係者からのインタビュー記録作成(ビデオ撮影)

(3) 展示公開

① 企画展の開催

	内 容	期 間	会 場
1	エベレスト偵察から50年 世界最高峰に挑む	平成31年 4月26日～ 6月30日	植村冒険館 展示室
2	【夏休み・子供向け展示】 冒険で世界一周 植村直己が歩いた世界の街	7月12日～9月23日	
3	收藏品展 冒険家の押し入れ 植村直己 愛用の品々	10月4日～ 平成32年1月21日	
4	メモリアル展 山頂に残された旗	2月 1日～4月14日	

② 植村冒険館以外で行う写真展等

- ア 板橋少年自然の家八ヶ岳荘、榛名林間学園 通年（継続展示）
- イ 八ヶ岳荘の大規模化改修に伴う「植村直己展示室」の開設
- ウ 板橋区内施設での出張展示（小茂根図書館／時期未定・2週間）
- エ 板橋区内小中学校での出張展示（学校との連携により年2校程度）
- オ 関連施設での出張展示（明治大学等）

③ 夏休み自由研究向け「地球たんけんパスポート」発行 1,000部
展示の内容に関するクイズ形式の解答用紙（パスポート）を発行

④ 「さらなる冒険スタンプカード」発行

「地球たんけんパスポート」参加者に再来を促すためスタンプカードを発行（計4回の来館で景品贈呈）

⑤ 夏休みイベント「クール！ザ・冒険館」の開催

南極・網走の氷に触ったり、台風並みの強風のなかで風速を測定するなど、南極を体験するイベントを2日間開催（8月6日～7日）

【定款第4条第1号事業 予算の概要】

（単位：千円）

事 業 項 目		予 算 額	前年度予算額	増 減
植村直己の業績についての展示公開に関する事業		31,463	32,153	△690
内 訳	(1)冒険館の管理運営	23,700	23,039	661
	(2)資料収集・保存及び調査・研究	1,105	1,103	2
	(3)展示公開	6,658	8,011	△1,353
	(4)周年記念事業	0	0	0

※予備費・周年記念事業経費を除き、減価償却費を加える。

【公益目的事業2】

自然への関心を高めるための実体験事業(定款第4条第2号事業関係)

(1) 自然塾の実施(小・中・高校生対象の実体験事業)

「ウエムラ・スピリット」に基づく、小・中・高校生を対象とした冒険的な実体験事業を実施することで、困難を克服するチャレンジ精神や、自然を大切にす豊かな心を醸成する。

ア 事業回数 12回 参加予定人数384人

イ 内 容

マウンテンバイクツーリング&雲取山登山、沢登りキャンプ、富士山登山、伊豆大島キャンプ、釣りキャンプ、継続プログラム(9月~12月・全4回)、イグルーキャンプ、オーバーナイトウォーキング、クロスカントリースキー

(2) アドベンチャー講座等の実施

① アドベンチャー講座

「ウエムラ・スピリット」に基づき、成人等を対象とした自然体験講座を実施し、自然の中における活動の場を提供することで、自然との関わり方を体得する機会とする。

ア 事業回数 5回 参加予定人数160人

イ 内 容

登山教室、雪山教室など。

② 初心者のための登山講座

健康づくりの一環として、新たに登山を始めるきっかけづくりや、安全で楽しい登山が行えるよう正しい知識や技術の習得を目指す方を対象に、初日は机上講座、二日目は登山ガイド指導のもと実際に登山に挑戦し、基礎知識や技術の習得をする。

ア 事業回数 4回 参加予定人数80人(各回20人)

イ 内 容

座学(講話、登山計画、装備の基本、歩き方、読図、コンパスワーク、山の天気など)

実践(宿泊施設近郊の山に登山)

【定款第4条第2号事業 予算の概要】

(単位:千円)

事業項目		予算額	前年度予算額	増減
自然の中での実体験事業		14,502	15,092	△626
内 訳	(1) 青少年対象「自然塾」実施	11,621	9,580	2,041
	(2) 一般対象「アドベンチャー講座」	2,881	5,512	△2,667

※予備費を除く。

【収益事業等】

その他の事業1

その他、目的を達成するために必要な事業(定款第4条第3号事業関係)

(1) 関連物品販売事業

来館者の記念品・土産として図書やDVD、アウトドアグッズ等を販売する。

【定款第4条第3号事業 予算の概要】

(単位：千円)

事業項目	予算額	前年度予算額	増減
関連物品販売事業	2,007	2,027	△20

【その他】

東板橋体育館・植村冒険館複合化に向けた取り組み

- (1) 植村冒険館複合化検討部会の運営
- (2) 移転に向けた書籍・遺品等の整理